

授業科目	学校臨床心理学特論		担当教員	池田 久剛	
展開方法	講義・演習	単位数	2単位 選択	開設時期	前期
【授業目標】					
<p>まず最初に、学校心理臨床の現状について教育相談・生徒指導の歴史をふまえ概説する。次に、学校心理臨床で行われる教育相談の中での、カウンセリングや臨床心理援助、スクールカウンセリング事業および支援体制づくりについて、理解を深める。その上で、教育相談における事例検討のあり方について、テキストから学び、「心の教室相談員」などの実践を参考に発表を行い、受講生でディスカッションを行い理解を深める。</p>					
【授業方法】					
<p>講義・文献購読・実践と、受講生同士の発表とディスカッションにて学習をすすめる。</p>					
【授業計画】					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 学校における教育相談の概要について 2. 教育相談とスクールカウンセリング 3. 教育相談における PCAGIP 4. PCAGIP 文献購読① 5. PCAGIP 文献購読② 6. PCAGIP 文献購読③ 7. PCAGIP 演習① 8. PCAGIP 演習② 9. PCAGIP 演習③ 10. PCAGIP 演習④ 11. PCAGIP 演習⑤ 12. PCAGIP 演習⑥ 13. PCAGIP 演習⑦ 14. PCAGIP 演習⑧ 15. まとめ 					
【評価方法】					
<p>受講生の発表・報告およびディスカッションへの参加状況などで総合的に評価する。</p>					
【教科書・参考書】					
<p>教科書 村山正治・中田行重編著：新しい事例検討法 PCAGIP 入門 パーソンセンタード・アプローチの視点から 創元社</p> <p>参考書 村山正治・滝口俊子編：事例に学ぶスクールカウンセリングの実際 創元社</p> <p>その他、授業の中で、随時紹介する。</p>					
【学生に期待すること】					
<p>受講生の積極的な取り組みを期待する。</p> <p>事前学習として、心の教室等学校臨床での体験をまとめ、授業で学んだことは、学生同士で再度実践してみることを期待する。</p>					